

## VP レシーバー VPR-1



## 取扱説明書

ご使用になる前に本取扱説明書をよくお読みください。  
万一の際に備え、本取扱説明書は大切に保存してください。








## 安全上のご注意

## 安全にお使いいただくために必ずお守りください

この「安全上のご注意」は、この機器を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。ご熟読の上ご使用ください。  
次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。

	<b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 図記号の意味

	名称：禁止 意味：禁止（してはいけないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：注意 意味：注意（しなければならないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：強制 意味：強制（必ずすること）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜け 意味：使用者にACアダプタをコンセントから抜くよう指示するもので、図の中に具体的な指示内容が描かれています。
	名称：風呂場・シャワー室での使用禁止 意味：製品を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの損害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
	名称：接触禁止 意味：接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
	名称：分解禁止 意味：製品を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。

## 警告

煙が出ている、変なにおいや音などがするとき、電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。  
煙などが出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。  
お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



機器の内部に水などが入った場合は、電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。  
ただちに販売店にご連絡ください。  
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



異物が機器の内部に入った場合は、電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。  
ただちに販売店にご連絡ください。  
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



画面が映らないなどの故障の場合には、電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。  
それから販売店に修理をご依頼ください。  
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



機器を落としたり、キャビネットなどを破損した場合は、電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。  
それから販売店にご連絡ください。  
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



機器を落とした場合や破損した場合は販売店に連絡する。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源プラグ・ACアダプタは必ず付属品を使用する。  
火災・感電の原因となります。



ACアダプタのコードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。  
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源プラグの刃や取り付け面にほこりが付着している場合は、電源プラグを抜いてから、ほこりを取り除く。  
電源プラグの絶縁低下により、火災の原因となります。



この機器を分解しない。  
内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。  
内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。



機器を改造しない。  
火災・感電の原因となります。



ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



機器や接続ケーブルを人がひっかかる所へ設置しない。つまずいて転倒したり、けがや事故の原因となります。



## 警告

この機器に水や異物を入れたり、ぬらさない。



火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

電源プラグ・ACアダプタの上に重いものを乗せたり、コードを本機の下敷きしない。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。（コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重いものを乗せてしまうことがあります。）



電源プラグ・ACアダプタを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない。



コードが破損して、火災・感電の原因となります。

釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしない。



機器が破損、変形し、内部でショート状態となり、発熱、発煙、発火の原因となります。

強い衝撃を与えない。製品が破損、変形し、内部でショート状態となり、発熱、発煙、発火の原因となります。



機器に水を入れたり、ぬらさない。火災・感電の原因となります。



風呂場、シャワー室では使用しない。火災・感電の原因となります。



雷が鳴り出したら本体、接続ケーブル、電源プラグ・ACアダプタなどには触れない。感電の原因となります。



## 注意

移動させる場合は機器の電源をOFFし、必ず電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。外部の接続コードを外したことを確認の上、行ってください。



コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

この機器を長時間、ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。



火災の原因となることがあります。

電源プラグ・ACアダプタを抜くときは、コードを引っ張らない。



コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

必ず電源プラグ・ACアダプタを持って抜いてください。



電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。

差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して火災の原因となることがあります。



また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

購入後、定期的な点検や内部の掃除は販売店に相談する。機器の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。



長時間にわたり一定箇所に触れ続けない。

この機器を一定時間使用すると、筐体が熱く感じられる場合があります。



適切な使用環境では安全性に問題はありません。

ただし、長時間にわたり一定箇所に触れ続けると、低温やけどを起こす恐れがあります。

キャスター付きの台に機器を設置する場合にはキャスター止めをする。動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



湿気やほこりの多い場所に置かない。火災・感電の原因となることがあります。



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気・水滴が当たるような場所に置かない。火災・感電の原因となることがあります。



この機器に乗ったり、重いものを乗せない。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。



電源プラグ・ACアダプタのコードを熱器具に近づけない。

コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



ぬれた手で電源プラグ・ACアダプタを抜き差ししない。



感電の原因となることがあります。

電源プラグは根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しない。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。



## 使用上のご注意

## ■VP レシーバーで使用する電波について

この機器は5GHz帯域の電波を使用しています。

この機器は屋外使用を電波法により禁止されていますので使用しないでください。

この機器の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。

万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）については、巻末の営業部へお問い合わせください。

その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きた場合は、巻末の営業部へお問い合わせください。

- ・この機器を国外で使用しないでください。
- ・HDMI機器の仕様によっては動作しない、または本来の性能が発揮されない場合があります。
- ・対応機器は、弊社環境にて動作確認を行ったものであり、すべての環境での動作を保証するものではありません。
- ・機器の組み合わせによっては、CECによる機能が使えない場合があります。
- ・天吊り設置などで、本体の底面が上を向く設置は内部の熱が逃げにくくなりますので行わないでください。また、本体の左右に開いている通風孔を塞がないでください。
- ・低温環境では無線接続に時間がかかりますので、通电後しばらく待ってからご使用ください。
- ・近接して5セット以上のペアを使用する場合、電波干渉で電源投入時の無線接続に時間がかかります。
- ・製品のデザイン、仕様は改良等により、予告なしに変更する場合があります。
- ・**ELMO** 及び **Teacher's + Choice** は株式会社エルモ社の登録商標です。
- ・HDMI、HDMIロゴおよびHigh-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。
- ・その他、記載されている会社名、商品名等は各社の商標及び登録商標です。

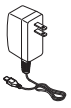
## 同梱品

### 梱包内容

お買い上げ時に次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。



VP レシーバー



AC アダプタ 1 個



取扱説明書

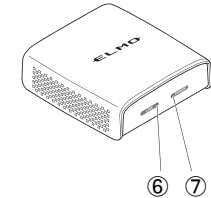
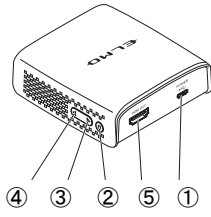


保証書

## ご使用方法

### VP レシーバーの各部名称

- ①Micro USB 電源端子：AC アダプタ専用電源端子
- ②Menu/Select ボタン：メニュー表示と選択
- ③Up ボタン：メニュー選択時上スクロール
- ④Down ボタン：メニュー選択時下スクロール
- ⑤HDMI 端子：HDMI 出力端子
- ⑥Link light：映像送信機との通信状態 LED
- ⑦Power light：電源の供給状態 LED



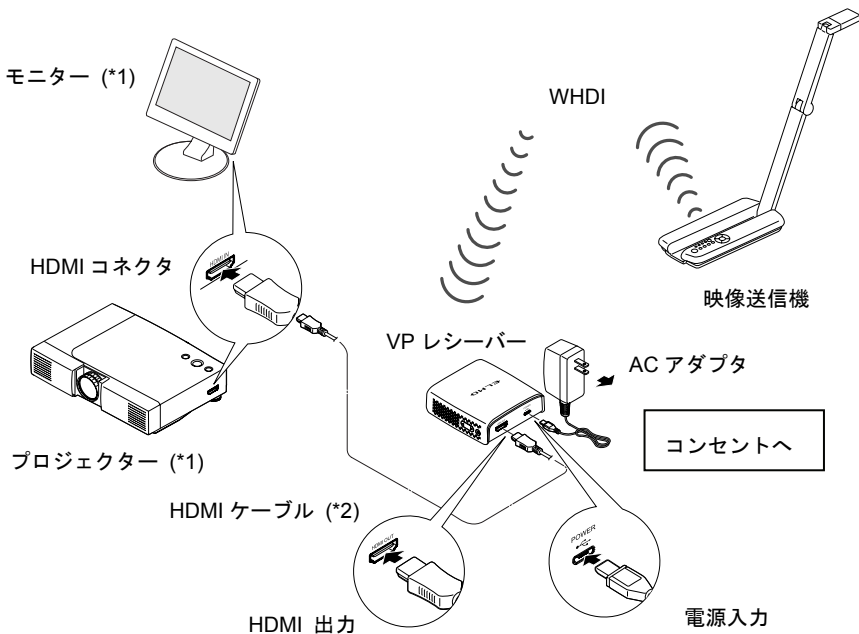
- Link light
  - ・点灯：受信しています。
  - ・点滅：入力信号を探しています。
- Power light
  - ・点灯：電源が ON されています。
  - ・消灯：電源が OFF されています。



注意

- ・ご使用前に、VP レシーバーの保護シートを取り除いてください。
- ・VP レシーバーの Micro USB 電源端子は電源入力専用なので、他の USB 機器とは接続しないでください。電源は同梱の AC アダプタを使用し、他の USB 機器からのバスパワーを使用しないでください。VP レシーバーの消費電力は USB バスパワーの規格を超えています。
- ・映像送信機は、WHDi 規格に対応した機器を使用してください。
- ・HDMI 出力は HDMI 規格に準拠しています。
- ・低温環境での無線接続に時間がかかりますので、通電後しばらく待ってからご使用ください。

### VP レシーバーの接続

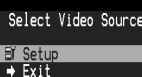


注意

- \*1 映像表示機器の入力を HDMI に切り換えてください。
- \*2 この機器との接続には市販の HDMI ケーブル(Type A)を使用してください。

### 無線通信設定を行う

ご使用になる前に、VP レシーバーの無線通信設定を行います。  
無線通信設定を行う前に、VP レシーバーを HDMI 規格対応の映像表示機器と接続して、VP レシーバーとエルモ社製 書画カメラ (MO-1w) の電源を入れてください。  
Menu/Select ボタンを押してメニュー画面を表示し、Setup を選択して Menu/Select ボタンを押します。

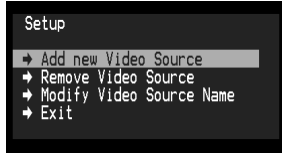


ここでは、映像送信機の追加・削除、登録名称を変更することができます。

#### ●エルモ社製 書画カメラ (MO-1w) を追加する (ペアリング)

1. VP レシーバーを追加 (ペアリング) に状態に設定します。

- 最初に Up、Down キーで Setup を選択し、Menu/Select ボタンを押します。
- メニュー画面の Add new Video Source を選択し、Menu/Select ボタンを押し、受信状態にします。



2. 書画カメラのペアリングボタン(MO-1w の側面にある)を VP レシーバーの画面に「Adding ○○○ (映像送信機の名称)」が表示されるまで押し続けます。

※約 5 秒程度。状況により時間は変動します。



3. VP レシーバーで OK を選択して Menu/Select ボタンを押すとペアリングが開始されます。

終了すると自動的に書画カメラの映像が表示されます。

※ペアリングの途中で止まった場合は、VP レシーバーと書画カメラの電源を一度切り、はじめからやり直してください。



4. 複数の書画カメラを登録する場合は 1. から繰り返します。(最大 8 台まで登録可能)



注意

- ・映像送信機の操作は各機器の取扱説明書を参照してください。

#### ●映像送信機の削除

1. 最初に Setup を選択し、Menu/Select ボタンを押します。
2. メニュー画面の Remove Video Source を選択し、Menu/Select ボタンを押します。
3. 削除対象の映像送信機を選択し、Menu/Select ボタンを押します。

#### ●映像送信機の登録名称変更

1. 最初に Setup を選択し、Menu/Select ボタンを押します。
2. メニュー画面の Modify Video Source Name を選択し、Menu/Select ボタンを押します。
3. 登録済みの映像送信機を選択し、Menu/Select ボタンを押します。
4. カーソルが表示されるので、変更したい部分を選択し、Menu/Select ボタンを押します。
5. カーソルの色が変わるので、文字を選択してください。
6. 入力する文字を選択したら Menu/Select ボタンを押します。
7. 入力が終了したら Menu/Select ボタンを長押しし、Save を選択して終了します。

### 映像入力の選択

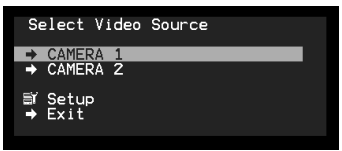
Menu/Select ボタンを押してメニュー画面を表示します。

メニュー画面に、登録されている映像送信機の登録名称が表示されるので、機器を選択します。

Menu/Select ボタンを押すと、選択した映像送信機の映像が表示されます。

※電源投入時には、前回選択されていた映像送信機と自動的に無線接続を行いません。

※送信機との接続時に「Please remove and register this ○○○ again」というメッセージが出た場合は、一度その送信機を登録から削除して、再度登録し直してください。



### 故障かなと思ったら

以下のことをお確かめの上で異常があるときは、お買い上げの販売店か最寄りの営業部までご相談ください。弊社の規定に基づき修理させていただきます。

VP レシーバーが機能しない	AC アダプタはコンセントに正しく接続されていますか。AC アダプタとコンセントの接続を確認してください。
	映像送信機の登録はされていますか。映像送信機の追加を行ってください。
無線接続しない	同じ周波数帯を使用している機器が電波干渉を引き起こす場合があります。周囲の電波環境を確認してください。
	AC アダプタの電源プラグが VP レシーバーの端子から抜けていませんか。AC アダプタと VP レシーバーの端子の接続を確認してください。
映像が乱れる	HDMI ケーブルは奥までささっていますか。奥までさしこんでください。
	ケーブルは傷んでいませんか。傷んだものは使用しないでください。
	入力信号は接続した映像表示機器の表示能力内の信号ですか。解像度を確認してください。
または	同じ周波数帯を使用している機器が電波干渉を引き起こす場合があります。周囲の電波環境を確認してください。
	HDMI ケーブルは奥までささっていますか。奥までさしこんでください。
	ケーブルは傷んでいませんか。傷んだものは使用しないでください。
映像が出力されない	映像送信機からの音声入力がありますか。音声入力が無い場合は音が鳴りません。
	映像送信機、または映像表示機器のスピーカー音量が最小になっていませんか。音量を上げてください。
	音が鳴らない
音が鳴らない	HDMI ケーブルは奥までささっていますか。奥までさしこんでください。
	ケーブルは傷んでいませんか。傷んだものは使用しないでください。
	映像送信機からの音声入力がありますか。音声入力が無い場合は音が鳴りません。
映像送信機、または映像表示機器のスピーカー音量が最小になっていませんか。音量を上げてください。	



注意

- ・上記の対応でうまく動作できない場合、故障している可能性があります。販売店へ修理の依頼をしてください。

## 製品仕様

使用温度	0°C~40°C
使用無線帯域	5190MHz ~ 5670MHz
通信距離	約 10m (使用状況により異なります)
電源	AC アダプタ 入力：100V-240V, 0.5A, 50/60Hz 出力：5V, 2A
仕様	HDMI / WHDI 規格に準拠、HDCP 対応
送信機登録	8 台
HDMI 出力 (Type A)	映像出力： VGA (640x480)60Hz/75Hz, SVGA (800x600)60Hz/75Hz, XGA (1024x768) 60Hz/75Hz, WXGA (1280x768) 60Hz, WXGA (1280x800) 60Hz, SXGA (1280x1024) 60Hz/75Hz 1152x864 (60Hz), 1280x960(60Hz) 480p, 576p, 720p, 1080i, 1080p 音声出力：最大 192 kHz x 24 bit (映像送信機の設定に依存します)
消費電力	7W (5V / 1.4A) AC アダプタを除く
外形寸法	L83 x W80 x H31 (mm)
質量	110g

株式会社 エルモ社

### 製品のお問い合わせは、下記営業部へ

株式会社 エルモ社 エルモソリューションカンパニー

□ 営業統括本部	〒001-0021 札幌市北区北 21 条西 8 丁目 3 番 8 号 バックスビル	TEL.011-738-5811
■ 北海道営業部	〒980-0023 仙台市青葉区北目町 1 番 18 号 ビースビル北目町 4 階	TEL.022-266-3255
■ 東北営業部	〒730-0041 広島市中区小町 5 番 8 号 ドルチェ 2 階	TEL.082-248-4800
■ 中国営業部	〒683-0853 鳥取県米子市両三柳 48-3	TEL.0859-31-3400
■ 九州営業部	〒812-0039 福岡市博多区冷泉町 2 番 8 号 朝日プラザ 2 階	TEL.092-281-4131
□ 首都圏営業本部	〒108-0073 東京都港区三田三丁目 12 番 16 号 山光ビル 4 階	TEL.03-3453-6471
□ セキュリティ営業本部	〒108-0073 東京都港区三田三丁目 12 番 16 号 山光ビル 4 階	TEL.03-3453-6471
□ 中部営業本部	〒467-8567 名古屋市中区瑞穂区明前町 6 番 14 号	TEL.052-811-5261
□ 近畿・四国営業本部	〒550-0014 大阪府西区北堀江三丁目 12 番 23 号 三木産業ビル 7 階	TEL.06-6541-0123
徳島オフィス	〒772-0017 鳴門市撫養町立岩字七枚 82 番地	TEL.088-678-9035

<http://www.elmosolution.co.jp>

VP-1(J)\_M R2-Jxx